

本田親男 （係人） 新聞記者。明治二十一年十一月二十一日鹿児島縣生れ、

昭和十五年七月二十日没（二八九一—一九〇〇）。大正九年早稻田大學文學

部英文科中退。神戸新聞社を経て、十二年大阪毎日新聞社入社、昭和

二十一年統籌局長、二十二年毎日新聞社社長、二十六年毎日放送會長。

この間 （如） 日本新聞協會會長を二期務める。

著書、感傷詩集『鏡』（昭和二年八月十五日）から『書房』、『從軍手帳』

（合著）大阪毎日新聞特派員・大阪毎日新聞社編、昭和十三年二月十

日大阪毎日新聞社）、『毎日新聞の24時間』（合著・住本利男編、昭

和二十一年四月、千五百齋書房）等。